

平成十八年五月一日提出
質問第二四六号

外務省欧州局ロシア課長が保管する公文書の体裁をとらない書類に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

外務省欧州局ロシア課長が保管する公文書の体裁をとらない書類に関する質問主意書

一 一九九二年九月のエリツイン・ロシア大統領訪日が遅延された経緯と本件に対する外務省の基本認識を明らかにされたい。

二 歴代の外務省欧州局ロシア課長が管理する施錠可能な四段キャビネット（以下、「ロシア課長キャビネット」という。）がロシア課長席の周辺に設置されているか。

三 「ロシア課長キャビネット」には、ロシア語を研修した外務省職員の異性関係のトラブル、金銭問題、酩酊による不祥事、ソ連・ロシアの諜報機関との関係等について記された公文書の体裁をとっていない書類が保管されているか。右書類は公文書に該当するか。右書類は情報公開の対象になるか。

四 一九九二年三月十九〜二十一日にコズイレフ・ロシア外相が訪日したが、飯倉公館における日ロ外相会談が行われた日時と日本側の同席者全員（通訳、ノートテーカーを含む。）の官職氏名を明らかにされたい。

五 一九九四年に当時の東郷和彦駐ロシア大使館特命全権公使が、「ロシア課長キャビネット」から、公文書の体裁をとらずに外務省の赤色横書き罫紙に記載された渡辺美智雄外相とコズイレフ外相の会談記録の

写しを発見し、その写しを持ち帰ったという事実があるか。

右質問する。